

令和4年度公共交通運行継続支援金（令和4年度事業）の活用実績について

バス3

1. 運行継続支援金給付の概要

■運行継続支援金給付の概要

- 国の「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」に伴い、新型コロナウイルス感染症の影響に加え、原油価格等の高騰など厳しい事業環境にある市内の地域公共交通事業者を支援するもの。
- 給付実績及び活用状況がまとまったため、報告する。

1 予算額

1億2,530万円

2 対象

- 市内で運行している路線バス事業者
- 市内に営業所等を有するタクシー事業者

3 給付内容

- 基本額100万円+10万円×系統数※
※市内駅を出発、到着又は経由する系統
- (法人) 基本額50万円+5万円×車両台数
(個人) 5万円×車両台数

■運行継続支援金の給付実績

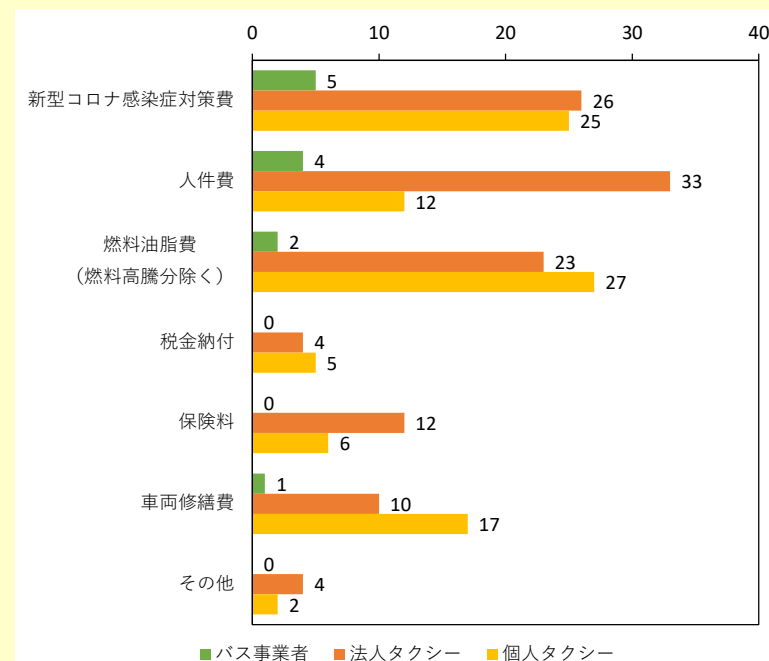
- 給付実績としては、バス事業者5社に計2,580万円、法人タクシー38社に計9,305万円、個人タクシー47社に235万円となった。

区分	受給件数[件]	給付金額[円]
バス事業者	5	25,800,000
法人タクシー	38	93,050,000
個人タクシー	47	2,350,000
計	90	121,200,000

2. 運行継続支援金の活用状況

- 支援金の受給者は「活用実績報告書」を市に提出する必要があることから、事業者区分ごとに、活用状況(複数回答)について集計を行った。
- 事業者分類別に活用状況をみると、バス事業者は新型コロナウイルス感染症対策費、法人タクシーは人件費、個人タクシーは燃料油脂費の活用が最も多い。

[事業者数]



【参考：具体的な運行継続支援金の活用状況（主要例）】

新型コロナウイルス感染症対策費	人件費	燃料油脂費(燃料高騰分除く)	税金納付	保険料	車両修繕費	その他
<ul style="list-style-type: none"> アルコール消毒液の購入 車内消毒作業費 除菌・抗菌コーティング アクリル板取り付け 非接触体温計購入 従業員のマスク購入 	<ul style="list-style-type: none"> 給与の一部に充当 時間外手当に充当 休業補償費に充当 乗務員の最低賃金補償 	<ul style="list-style-type: none"> ガソリン代の補填 	<ul style="list-style-type: none"> 固定資産税、国民年金保険料の納付補助 法人税、地方税の納付補助 	<ul style="list-style-type: none"> 自賠責保険料の支払い 事業用自動車保険料の支払い 社会保険料の支払い 	<ul style="list-style-type: none"> タイヤ購入費 エアコン修理費 車検費 オイル交換代 車両の部品代 	<ul style="list-style-type: none"> 非接触型決済サービス導入費 外部指導者による安全教育指導費 車内および営業所内空気清浄機購入費